

スズキ・ジムニー専用USB電源 取り扱い説明書

TT-23 / (別紙)

はじめに

- 本製品はスズキ・ジムニー/シエラ(JB64/JB74)専用です。また、純正のUSBソケット装着車には取り付けができません。
- 本製品にUSBケーブルは付属していません。各種機器付属の純正USBケーブルまたはメーカー推奨のUSBケーブルをご使用ください。
- 接続するUSB機器側の機能やご使用状況によっては充電や電源供給等ができない場合があります。
- 本製品ではデータの送受信はできません。
- スマートフォンやタブレットの充電を行う場合、「アンドロイドOS」「iOS」等のソフトウェアバージョンアップにより充電ができなくなる可能性があります。
- 本製品ご使用中、カーオーディオによっては再生している音声にノイズが発生する場合があります。
- 以下の警告・注意をお読みください。警告・注意に従わない場合や誤ったご使用(取り付け不備や配線の接続間違い)をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、当社では一切その責任、保証は負いかねます。

1 安全上の注意

⚠ 警告 この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

- 本製品を取り付ける際は、必ずお車のキーをOFFにした状態で作業をしてください。
- 運転中、運転者による本製品及び接続機器の操作、画面の注視は大変危険ですので絶対におやめください。
- 必ず車を安全な場所に停車してから、本製品及び接続機器をご使用ください。
- 取り付け作業をする際は、本製品の接続端子が確実に差し込まれているかご確認ください。接触不良の状態で使用した場合、本製品やお車のヒューズ、アクセサリソケット破損の原因になります。
- 市販のリールコード等、細い電線の製品を使用して充電を行った場合、電線の定格電流を超えた電流が流れてケーブルが焼損するおそれがありますので、純正ケーブルなど、よく確認したうえで使用してください。
- 出力容量を超えての使用はしないでください。製品の破損や発火の原因になります。
- 製品及び接続機器本体、接続機器の電池パックが高熱になった場合や発煙、ショートがあった場合には、ただちに使用を中止してください。万が一異常の兆候が見られる時はただちに使用を中止し、本製品を取り外してください。
- 本製品の分解、改造などはおやめください。本製品及び接続機器の故障、破損の原因になります。これらが起因する本製品及び接続機器のトラブルに關して、当社では一切その責任は負いかねます。

⚠ 注意 この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される」内容です。

- 本製品の取り付け作業中の車両破損や部品の紛失につきましては、弊社では一切の責任を負いかねます。
- 取り付け作業時の車両への傷防止の為、必要に応じてマスキングをしてから作業を行ってください。
- 使用前に、必ず接続機器のメモリ控えを取ってください。本製品ご使用中に万が一、接続機器の故障やメモリ内容の消去、バッテリーパックの破損等が発生した場合、当社では一切その責任は負いかねます。

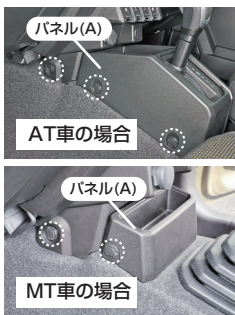
2 仕様

製品	出力電圧	出力電流	出力電力	※本製品の出力電力とお車のアクセサリソケットで使用している電力の合計がお車のアクセサリソケットの定格容量(120W)を超えないでください。
IMP157	DC5V	1ポート最大: 2.4A ※2ポート合計最大4.8A	最大24W	
IMP158	DC5V	1ポート最大: 2.4A	最大12W	

3 取り付け方法



- ①本製品の取り付けにはお車の3箇所のパネルを順番に外す必要があります。
※本製品の取り付け作業中は必ずお車のキーをOFFにしてください。



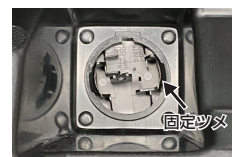
- ②左右6箇所の固定クリップを外します。クリップを全て外した後に、パネル(A)を上方向に引き上げて取外します。
※MT車の場合はクリップは左右4箇所です。
※クリップの段差部に先の細いものを挿し込みクリップのロック部分を引き上げてから外します。



- ③ハンドルの左下にあるパネル(B)を外してください。
※パネル下側から手前方向に引き上げるように引っ張ると外れます。パネル固定用のツメを折ったりしないように注意してください。



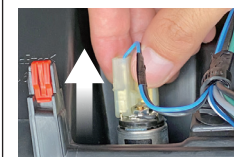
- ④スイッチの付いたパネル(C)を外してください。
※パネル上側から下方向に押し下げるのと外れます。
※スイッチ類の配線と繋がってしますので注意してください。



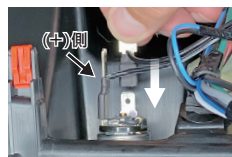
- ⑤パネル(C)に付いている純正のUSB用ホールカバーをパネル(C)裏側から外してください。
※固定ツメを内側に倒しながらパネル(C)の外方向に押すと外れます。



- ⑥空いた穴に本体をパネル(C)外側から押し込んでください。
※穴の切り欠きと本体の凸位置を合わせて、「カチッ」というまで押し込みます。
※写真はIMP157の場合です。



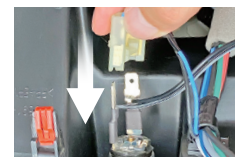
- ⑦パネル(C)裏側の純正アクセサリソケットに接続してある車両側の電源コネクタを外してください。



- ⑧純正アクセサリソケットの端子に本製品専用端子を押し込み接続してください。
※幅が狭い端子が(+)側、幅が広い端子が(-)側です。同じ幅の端子同士を確実に接続してください。



- ⑨接続した専用端子の反対側のコネクタを本体背面の接続口に押し込んでください。
※コネクタのツメが上側になるようにして「カチッ」というまで押し込んでください。



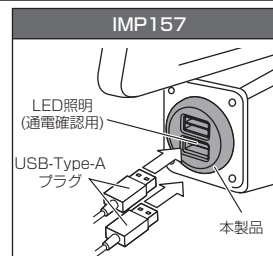
- ⑩接続した専用端子に⑦で外した車両側の電源コネクタを押し込んでください。
※「カチッ」となるまでしっかりと押し込んでください。



- ⑪キーをACCにして、本体の通電用のLED照明、又は電圧表示が点灯するのを確認してください。
※外した逆の順番で各パネルを戻して作業完了となります。
※写真はIMP157の場合です。

4 使用方法

- ①LED照明、又は電圧表示が点灯していることを確認してください。
- ②使用する接続機器のUSBプラグを本製品USBポートに押し込みます。
※各種機器付属の専用接続ケーブルまたはメーカー推奨仕様のケーブルをご使用ください。
- ③接続機器の画面や充電表示、接続機器本体の通電LED等が点灯しているかご確認ください。
- ④充電終了後は必ずUSBプラグを本製品のUSBポートから外してください。
※USBプラグを抜き挿しする際は、本製品を抑えながらゆっくり水平に抜き挿ししてください。
『自動識別機能について』
●本製品のUSBポートはApple(iPhone/iPad等)とAndroid(スマートフォン/タブレット等)を自動に識別し、それぞれの機種に最適な電流値で充電することができます。
※一部の機器では自動識別IC機能が働かない場合がございます。
※接続機器の適正電流値が本製品の供給電力を上回る場合は、最適な充電ができません。



IMP158	
電圧表示(通電確認用)	
USB-Type-Aプラグ	
本製品	
電圧計仕様	電圧表示範囲
	7.0V~16.0V
電圧計仕様	電圧測定精度
	±3%
※USBポートで接続機器をご使用中は通常より電圧が低く表示されます。	

本製品に関するお問い合わせは ...

☎ 0570 (039) 710

受付時間/AM10:00~PM5:30月曜日~金曜日(祝日休業)

〒273-0016 千葉県船橋市潮見町6-1

IMP157



IMP158



商品詳細・取り扱い説明書・ご使用方法の動画はこちらからでもご覧いただけます。